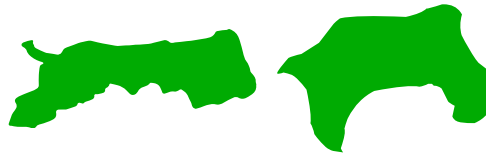


SSH NEWS

鳥取県立鳥取西高校 教育企画係

今号の内容：海星砂フィールド研修
7/24～26に本校と神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校合同で、「山陰海岸ジオパークの地質と生態系」をテーマに調査研究を行いました。

海星砂フィールド研修



山陰海岸ジオパーク・佐治・鳥取砂丘にて、はじめて他県の高校生と合同で研修を行いました。

〈1日目〉

鳥取城址見学

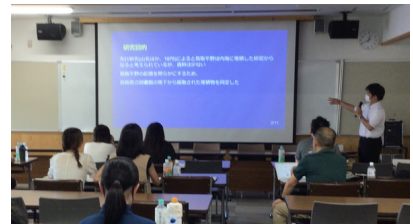
プレゼンテーション発表会

本校…「貝化石を用いた鳥取平野の古環境の復元」

「佐治漆産業の衰退と復興に向けた他産地との比較」

緑ヶ丘高校…「横浜緑ヶ丘高等学校学校紹介」

「福島スタディツアー報告」



鳥取砂丘ビジターセンター・フィールド調査

専門家によるガイドのもと砂丘の地形や地質を調査しました。

砂丘の入り口と海側の砂の違いを観察



鳥取市経済観光部 講義「鳥取市広域の自然環境と地域課題」

鳥取市が取り組む人口減少への対応や中山間地域の再生について学びました。

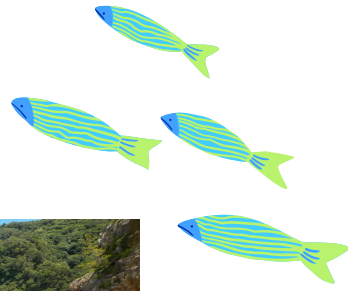
海の活動に関する研修（シュノーケリングの基礎知識）

〈2日目〉

熊井浜周辺の地質・生物観察

シーカヤック・シュノーケリング

海と大地の自然館見学・解説



7月の浦富海岸は透明度が高く、海底で波がつくる砂紋の様子が舟の上からでも観察できました。シュノーケリングで多くの種類の生物を観察し、シーカヤックで花崗岩の節理や海食洞など地質を観察しました。



満天の星空を
寝転がって

佐治アストロパーク 103cm望遠鏡で月のクレーターを観察したり，プラネタリウムを体験しました。夜はコテージに付いている望遠鏡で夜通し星空の観測を楽しみました。

〈3日目〉

鳥取大学乾燥地研究センター 講義・アリドドーム見学

鳥取砂丘研究から展開した世界の乾燥地の課題解決に向けた研究について学んだあとは，アリドドーム内でナツメヤシなどの乾燥地植物の実験施設や世界の乾燥地の自然環境をまとめた博物館を見学しました。



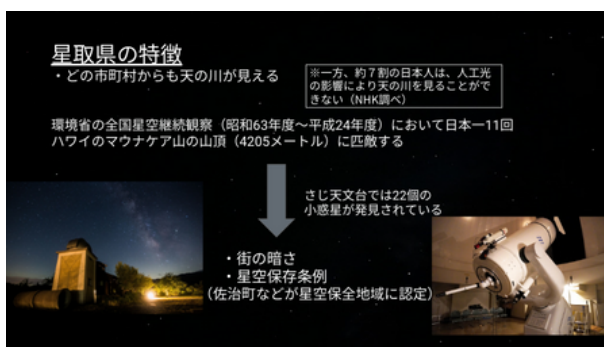
研修を振り返って



「今回の研修プログラムは横浜緑ヶ丘高校さんとの合同で行われたということ、会話の中で西高との校風の違いや都会での生活など、研修の内容とは違ったことも聞くことができ、研修の最中から休憩時間に至るまでの一瞬一瞬がとても貴重な時間になったと思います。緑高のみなさんが鳥取の自然を体感しているところから、自分自身も地元の良さを再発見することができました。」

「生まれも育ちも鳥取で、生粋の鳥取県民である私にとって、澄み切った海や壮大な大砂丘、満点の星空はある意味あたりまえの存在で、日常の中で特に意識することはありません。…しかし今回の研修に参加し様々な“あたりまえの環境”について学び、見つめ直すことで、自分のふるさと鳥取に対する新しい感情や普段は触れない学問分野への興味が生まれました。」

～研修報告会で作成したスライド（一部）～



←ゴンスイ（ゴンスイ玉）
：棘に毒があるが殻がのっていて美味しいらしい



ムラサキウニ：食べているウニは大体これ→

